

<第197号>

事務局だより

令和元年10月10日発行

現在の会員数

合計 195名

(男性 132名)

(女性 63名)

□「シルバーの日」参加申し込み忘れていませんか？

先月号でお知らせした、10月16日(水)の「シルバーの日」クリーン作戦に申し込まれた方は、忘れずに参加しましょう。申し込みをお忘れの方は、事務局へ電話で今すぐ申し込んでください。また、当日の飛び入り参加者も大歓迎しますが、弁当は渡りませんのでご了承ください。

◎ 集合場所：シルバー事務所前（午前8時45分までに集合）

◎ 実施場所：かぐじ広場・駅前広場

□認知症サポーター養成講座開催！

今年度も家事・介護班の知識と技術向上を図るため、黒石市役所の「出前講座くろいし」による「認知サポーター養成講座」を開催します。自分や地域、あるいは今後の高齢化社会に役立つ講座となっていますので、家事・介護班以外の方も是非ご参加ください。

1. 日 時 10月31日(木) 午後2時から3時30分頃まで

2. 場 所 黒石市シルバーワークプラザ 2階 研修室

3. 定 員 20名

※申込：10月25日(金)までに事務局へ申し込んでください。

□「黒石りんごまつり」in シルバーフェアー2019！！

11月16・17日にスポカルイン黒石で開催される、第29回黒石りんごまつりへ当センターでも会場にブースを設け「シルバーフェアー2019」を開催します。ブース内には会員皆さんの就業写真や活動状況などを展示したり、手作りによる作品や自慢の一品なども展示しますので、皆様からの作品をお待ちしています。

また、ブース内ではシルバー人材センターの普及啓発のためのチラシ配布やクイズなどを交えてPRに努めたいと思っています。

※作品を出品して頂ける方は、事前に事務局へお知らせください。また、展示品を持参する際は、作品名も添えてお願いします。

□雪囲い・除雪作業者募集！！

庭木等の雪囲い作業と高齢者世帯除雪作業(1回1時間程度)に従事できる方を大募集しています。希望者は事務局へご連絡をお願いします。

□理事長のつぶやき ～苦勞した人には報奨を？～

9月は敬老の日を中心に、市内の各地区で“敬老会”が行なわれた。長年社会に貢献してきた人達を称え、長生きしてほしいと昭和41年にできた国民の祝日である。私の生活している上十川地区の敬老会の懇親会で話題になったことを紹介します。

病気やケガなどで長く床に就いたり、大きな手術などで治った人には「よく治った、後何年生きられるか分からないがもう少し頑張れ」という言葉をよく耳にする。しかし、そういう人達を看病や介護した人には「長い間、よく看でけだじゃ、有難う」という言葉はあまり聞かれない。しかも、入院した人の子どもや親族の人は思っていると言わないのである。有難うの一言でさっぼどなるという女性達の会話であった。

普段一緒に暮らしていない子ども達は特にその傾向があるという。本人が病気で苦しんだことは分かっている、介護や看病で本当に辛い思いをしていた人（大抵は一緒に生活している子どもの嫁さん）には言わないという。病人は我儘で自分の事しか考えておらず、言葉もキツイ事を分かっている何故？勿論、世話になったと口に出して感謝の言葉を述べる人もあるが・・・。

話は変わるが、10月は私の母の命日の月である。亡くなってもう4年になるが、母親は72～73才の時に認知症を発症した。カミさんからお母さんおかしいよと言われ、最初は認めたくなかったが1年位過ぎる頃、段々と普段どおりできなくなり、精神内科の病院へ行き診察したところ、やはり認知症と診断された。その頃、勤めていたカミさんは仕事を辞め、母親の介護をすることになった。

家での介護は12年も続き、カミさんも血圧上昇やあちこちに病気が出てきたので仕方なく施設へ入所することに。それから3年後に亡くなったが、その15年もの間、一番辛い思いをした人には私は何もできなかったと反省している処である。現在の日本の民法では、尊属（父母・子・おじ・おば等）でなければ遺産等を受ける資格もないので、一緒に暮らしているカミさんには一切の権利がないのである。

小生としては、100年以上も変えていない民法を根本的に直せとは言わないが、一番辛い思いをした人には何らかの形を示す“報奨制度”とかを設けることはできないものかと思った処である。

10月は全国の神様が出雲（島根県）に集合する“神無月”である。苦勞して頑張っている人に“神”の御加護ではないが、実りの多い“神有月”になってほしいと願うこの頃である。

発行	公益社団法人黒石市シルバー人材センター
	〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1
TEL	0172-52-5131
緊急連絡先	080-6011-5131